

事務事業評価シート

事業種別	継続	単独	事業類型	ソフト事業	1次評価のみ対象分
コード	名称		区分	コード	名称
事業名	988	指導者育成経費	会計	01	一般会計
基本施策	38	互いを認め合い、すべての人の人権を尊重する	款	10	教育費
施策	3	指導者の育成	項	05	社会教育費
			目	03	同和教育費
			細目	101	指導者育成経費
			細々目	01	指導者育成経費
基本計画該当頁	146	担当部課	コード	751100	評価者氏名
行革大綱の重点事項番号		名称		青山文化センター	岡本 高男
					連絡先 55 - 2411 (内線)

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が) 同和地区住民 (対象件数)	成果(どうなるのか) 部落解放に向けた学習成果や教育・文化の向上が図られる。
開始年度	平成 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等
本年度事業内容	教育集会所において、社会同和教育指導員が、同和地区住民の部落解放に向けた学習活動や教育・文化活動の指導を行う。	状況変化等 参加者の固定化、高齢化があり新しい広まりに至っていない。

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	()
2 配置(予定)人員	人
3 年間運営費	千円
4 市内の類似施設	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H17	H18	H19	H20
社会同和教育指導員数	人	実績 1	目標 1	1	1
講座等の開催回数	回	実績 106	目標 110	110	110
		目標	実績		
		実績	目標		
		目標	目標		
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H17	H18	H19	H20
講座等の延べ参加者数	多くの人が参加することで、地域住民の部落解放に向けた取り組みへの意欲が高揚する。	人	目標 275 実績 280	目標 288 実績 280	300	300
			目標	目標		
			実績	実績		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	教育集会所事業を推進するうえで、社会同和教育指導員の配置は不可欠である。
有効性	4	事業は地域住民との信頼関係が築け、指導的実践力が備わった人物の選任を前提としており有効。
達成度	3	地域の実態により高齢者主体の事業とならざるを得ない。
効率性	2	少子高齢化の進展により、少人数での実施を余儀なくされている。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
B	現状維持	既存の講座や学習活動にとらわれることなく、参加者の意向を把握し常に新たなメニュー創設に努力している。

年度	委託	工事	平成17年度 決算内容			平成18年度 決算内容			平成19年度 計画内容			平成20年度 計画内容					
			事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額			
進捗状況	事業内容	報酬			(千円) 2,185	報酬			(千円) 2,141	報酬			(千円) 2,186				
		共消費			264	共消費			260	共消費			262				
		旅費				10	旅費			9	旅費			9			
		事業費計(A)			2,449	事業費計(A)			2,411	事業費計(A)			2,457	事業費計(A)			2,457
事業投入人員		人件費(B)	0.1	人	720	人件費(B)	0.1	人	720	人件費(B)	0.1	人	720	人件費(B)	0.1	人	720
フルコスト(A)+(B)					3,169				3,131				3,177				3,177

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A)	事業費	2,449	2,411	2,457	2,457
Aの財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	受益者負担				
	その他				
備考	特定財源の名称・補助基本額・率	2,449	2,411	2,457	2,457
	地方債の区分と充当率等	2,449	2,411	2,457	2,457